

「きまり」を守る大切さ・・・

10月の児童朝会では、「きまりを守る大切」について話をしました。数年前にあったことですが、ある学校の小学生5年生の子どもが、横断歩道を渡らずに、道路を横切ろうとした時に、車にはねられました。意識不明の重体でしたが、少しずつ回復し最終的には学校に復帰することができました。

しかし、3ヶ月間の入院生活では、学校に行くことができず、友だちとも遊べなかったり、家族との食事でもできなかったりしました。車ではねた運転手も毎日お見舞いに行きました。はねられた子どもとはねた運転手だけでなく、両家族ともとても心配する日々が続きました。

こういう結果になった一番の原因は、子どもも運転手も「自分だけは事故に遭わないだろう」という油断する気持ちです。

学校や家庭生活で子どもたちに自分の生活を振り返ってほしいことは、「きまり」を守ろうとする意識づけだと思います。交通事故を例にとれば、「歩行者用の信号が青で渡っていても、交通事故に会う」時代です。自分の安全は自分で確保しなければならないこと、テレビのニュースで見ていることが自分の身の周りでおきていること、そうしたことを大人が自覚し、子どもたちに教え、身につけさせなければならないと思います。危険予測能力や危険回避能力という安全教育では「きまりを守る」ということが基本になるものと思います。

～厚みのある自分だけの時間を（2）～

今の子どもたちは「時間」をどのように考えているのでしょうか。ある研究所の調査「子どもの生活10年変化」によると、これは、2010年に小学校4年生から中学校2年生を対象にしたもので、その10年前の子どもたちのとの生活行動及び意識を比較したものです。

「自分に欲しいものは何ですか」という問いに対し、複数回答ですが、①「お金」②「良い成績」次いで③「時間」と答えています。この「時間」については、10年前と比べ、10ポイント増と大幅に伸びた結果になっています。次に、「もっと増やしたい時間はどんな時間ですか」という問いでは、①「睡眠時間」②「友だちと過ごす時間」③「ぼんやり過ごす時間」と答え、10年前と比べ、大幅に増えたのが「ぼんやり過ごす時間」で9ポイント増という結果です。

また、「あなたの今の年齢やお金、時間のことを考えにいけないで、また親にしかられることもないとしたらあなたは次の中で何をしてみたいですか」の問いで、10年間で最も大きく伸びた回答は、①「山のように本を買って読み続ける」②「好きなスポーツをし続ける」という結果になっています。さらに最近「どきどきわくわくしたことは何ですか」という問いに対しては、コンテンツ（映画や本など）、試合・大会などへの出場、学校行事等という回答結果がでています。

対象地域については、はっきりせず、中津市の子どもたちの実態とは異なるかもしれません。しかし、この結果を見る限り、自分だけの「時間」を求めつつ、より豊かな自分を創り上げようと努力する子どもたちの健全な姿が浮かびあがっているようです。

虹を見て思うこと・・・

10月7日（月）の午前8時8分から、わずか1分足らずのできごとでした。いつも通りに校門前に立ち、子どもたちにあいさつをしている時に、泌尿科医方面から登校してきた子どもたち数人が、「わー きれいな虹がでていいる。」と体育館方面の空を見ながらつぶやき、私に教えてくれました。思わず後ろを振り返り空を見上げると、体育館の上空から北校あたりにかけ、大きな半円を描いた虹がかかっていた。

1つ1つの色が鮮明で本当にきれいな虹でした。北校舎の3階にいた4年生の子どもたちも虹がかかっていることを教えてくれました。こんなきれいな虹を見たのは何年ぶりかなと思う中で、気持ちがとても明るくなりました。それは、虹のきれいさもあったのですが、虹を見て自然に反応してつぶやく子どもたちの表情や感動している笑顔が見られたこともあったのではないかと思います。

きれいなものを見て、「わーきれい」と感動したり、不思議な出来事に出会った時に、どうしてなのかなと首をかしげたりする自然な子どもたちの表情、楽しいことをしている時のあどけない笑顔が、大人の気持ちをとてもさわやかにしてくれることに感謝しています。

10月のめあては「落ち着いて学習しよう！」

秋季大運動会も終わり、沖代小学校では各教科の学習や文化的行事へ向けて落ち着いて取り組む時期になってきました。学校より一学期配布した「学習のてびき」「生活のしおり」を今一度ご覧ください。お子様の落ち着いた生活や学習ができるよう家庭での声かけをお願いします。



第64回中津市教育文化祭

今年度も11月2日(土)～11月5日(火)の期間中津市教育文化祭が開かれます。沖代小学校からは、4年生が音楽物語「一つの花」を発表します。各学年も作品展示を行って参加します。詳しい内容やプログラムについては10月下旬に配布予定です。地域や保護者など、多くの方々のご参加を期待しています。

(発表会の部・展示の部・ふれあい広場)



夕暮れが早くなりました

朝晩めっきり涼しくなり、秋も本番となりました。「秋の日はつるべ落とし」といいますが、日没してから暗くなるまでの薄明の時間が短くなります。今の時期は一週間で約十分近く日の入りが早くなっていきます。交通混雑時間は暗くなりますので事故に注意をお願いします。

読書の秋

暑い夏も過ぎ去り、過ごしやすい気候になってきました。夜も少しずつ長くなり、読書の季節になりました。学校でも感想画や感想文の取り組みで読書に取り組んでいるところです。秋の夜長にご家庭の方でも読書に取り組む時間を作ってはどうでしょうか。

稲もたわわに実り

6月、5年生が久恒正征さんの指導の下に植えた稲も実りの時期をむかえました。今年もおうちの方の協力を得て作製したかかしが並んで通行の皆さんの目を楽しませてくれています。

